



～新年のごあいさつ～

あけましておめでとうございます。

当事業所は今年の3月でまる4年となりますが、昨年は多機能型事業所(就労支援、就労継続支援B型)への事業変更やそれに伴う印刷事業の立ち上げ等、事業所にとって大きな節目となる年でもありました。

今年は午年ということで『Om-net』の由来(詳しくはホームページ <http://www.therap.or.jp/>をご覧ください)にも関係のある年となりますが、その由来にもありますように様々な“つながり”を大切にしながら活動を行っていきたいと思います。(センター長より)

新たな1年を迎え、Om-netでもメンバーの入れ替わりや変化も多かったですがメンバー、スタッフともに無事新しい年を迎えました。特に前年から新しく入ってきた印刷事業も初めの手探り感が減り、定期的にご依頼を頂けたのでゆっくりですが確実に進んでいるという実感があります。

今年もメンバー、スタッフ共にたくさんの出来事に向かい真摯に当たっていければという気持ちを持って今年もしっかりと走り抜けるように、励みたいです。(編集長より)



農業実習の体験記やエピソード

今の時期は、主にビニールハウス内のしいたけのまびき(めかき)作業や屋内での乾燥しいたけ、きくらげ等の計量、袋詰め等を行っています。

現在、Om-netから農業実習へ行っている3人の利用者の声を紹介します。

(実習先:ファームTORAO)

〈Kさん〉

農業実習を始めてから約半年がたち、現在は週2回メンバーと共に汗を流しています。実習では働く方の環境に触れることで、今後の自分に必要な事が分かってきたり、また「ただ作業する」のではなく、作業しやすいよう工夫するために“考えて判断する力”、スムーズに進めるための“コミュニケーション力”も少しずつ身に付きます。今後も色々吸収して、自分のプラスにしていきたいと思います。

〈Nさん〉

切られても切られても生えてくる、しいたけの生命力を感じ、成長途中のまだ生きてる小さいしいたけを見ると、自分も生き生きし、わくわく感がします。農村地帯の景色で気分転換になり、自然の癒し効果を感じます。また、チームワークで仕事をする練習になります。Om-net内のプログラムで見つからない自分の課題が見つかる良い機会になっています。毎回終了後に振り返りを行い、皆と話す時間が増えて、良かったです。

〈K. Kさん〉

農業実習に行き生活リズムがつき自信がつけました。これからもメンバーのKさんNさんとコミュニケーションをとり楽しく作業していきたいです。作業時間は2時間ですが、働いていた頃の自分自身を思い出し自信がつけました。その自信が、休みがちだったOm-netも、あまり休まず来れるようになったんだと思います。これからも、実習先のトラオさん、職員の瓜谷さん、メンバーのNさんKさんよろしくお願ひします。



